



I-1 富山港展望台

松山智一 *21時00分まで鑑賞が可能です。

1. 《ホイールズ・オブ・フォーチュン》
2020
ステンレス鋼
2. 《ダブル・ジョパディー！》
2020
ステンレス鋼
3. 《All is Well Blue》
2024
オクタルミナファブリック

サリーナ・サッタポン

4. 《バレン(シアガ)アイビーロング:富山》
2024
足場、ビニール袋

I-2 ピアットスズキ チンクエ (屋外)

岩村遠

5. 《Neo Jomon: Yellow Mask》
2024
陶、釉薬
6. 《Neo Jomon: Red Mask》
2024
陶、釉薬
7. 《Neo Jomon: Green Mask》
2024
陶、釉薬
8. 《Green Faces》
2023
陶、釉薬
9. 《Neo Jomon: Mask and Eyes》
2024
陶、釉薬

I-3 Aka Bar

五月女晴佳

12. 《Bondage》
2020
漆、麻布、
プラスチックチェーン

I-4 桧田酒造店 沙石

柿沼康二

13. 《ぶちぬく》
2024
墨、マスキングテープ、
画用紙

I-5 KOBO Brew Pub

館鼻則孝

14. 《ディセンディングペインティング
“雲龍図”》
2024
アクリルガッシュ、キャンバス、
木製パネル

I-11 ピアットスズキ チンクエ (店内)

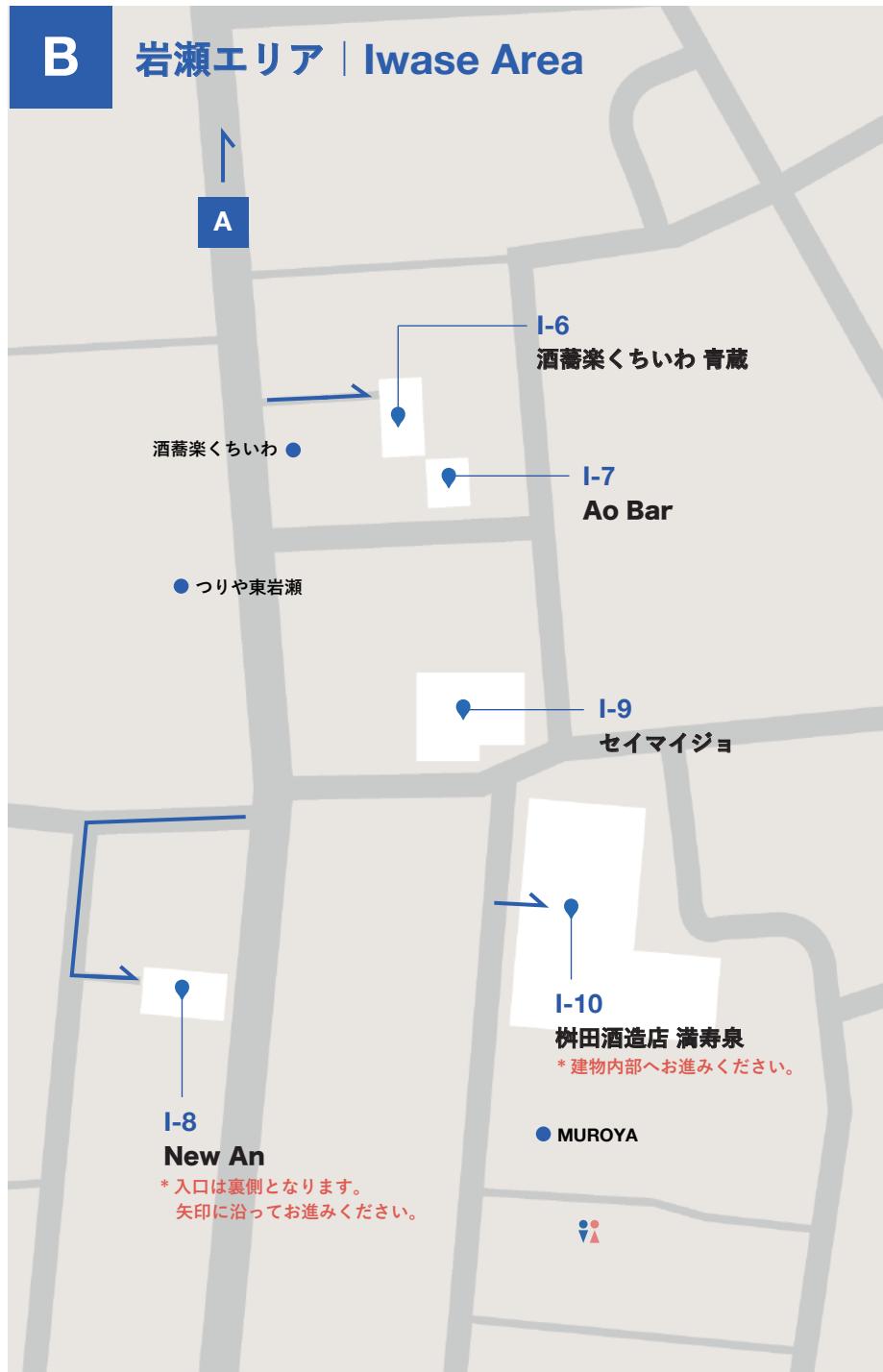
岩村遠

10. 《Neo Jomon: Blue Moco-moco》
2024
陶、釉薬
11. 《Neo Jomon: Blue Pot》
2024
陶、釉薬

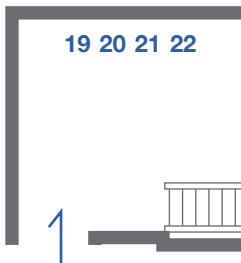
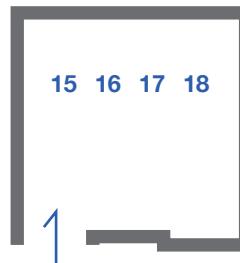
* 作品鑑賞のみを目的とした入店はご遠慮ください。

B

岩瀬エリア | Iwase Area



I-6 酒蔵樂くちいわ 青藏



伊能一三

15. 《へいわののりもの (ぼうや)》

2023

漆、木、桐塑、地の粉、
砥の粉、米粉、樹脂、顔料

17. 《へいわののりもの (おんなのこ)》

2017

漆、木、桐塑、麻布、
地の粉、砥の粉、米粉、金箔

16. 《へいわののりもの (しか)》

2020

漆、木、桐塑、麻布、地の粉、
砥の粉、米粉、樹脂、顔料、金箔

18. 《へいわののりもの (ねこ)》

2023

漆、木、桐塑、地の粉、砥の粉、
米粉、樹脂、顔料、金箔

I-7 Ao Bar

五月女晴佳

23. 《蠶 (まじ)》

2023

漆、麻布

I-9 セイマイジョ

石渡結

60. 《Tabula Rasa》

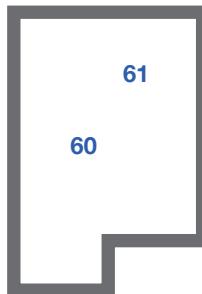
2024

綿、ステンレス

61. 《Vita》

2024

綿、竹、藁、ステンレス



I-10 桧田酒造店 満寿泉

館鼻則孝

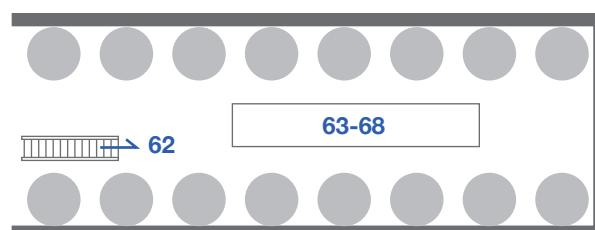
62. 《ディセンディングペインティング“雲龍図”》

2024

アクリルエマルジョンペイント

63-68. 《ヒールレスシューズ》

2018-2023

牛革、豚革、染料、
クリスタルガラス、
金属ファスナー

岩崎努

19-22. 《嘉来》

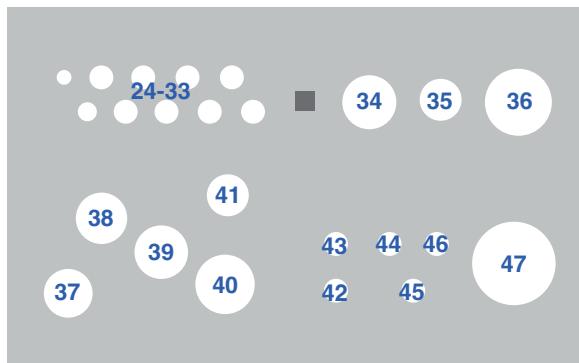
2020-2024

楓、漆、胡粉、膠、水干絵具、岩絵具

I-8 New An



展示台



澤田健勝

24-33. 《いつか土にかえるモノ》
2020
鉄

安田泰三

34-36. 《結》
2020-2021
ガラス

釋永岳

- | | | |
|-------------------------------|----------------------------------|----------------------------|
| 37. 《Aube 楠円大鉢》
2024
陶器 | 38. 《Age × Gen 大鉢》
2024
陶器 | 39. 《Age 大皿》
2024
陶器 |
| 40. 《Gen 大皿》
2024
陶器 | 41. 《Age × Gen 大鉢》
2024
陶器 | |

外山和洋

- | | |
|--|---|
| 42. 《Biophilia; Ephemeral Vase IV》
2021
銅 (煮色) | 43. 《Biophilia; Ephemeral Vase IV》
2021
銅 (硫化) |
| 44. 《Biophilia; Ephemeral Vase》
2021
銅 | 45. 《Biophilia; Ephemeral Vase》
2021
銅 (硫化) |
| 46. 《Biophilia; Ephemeral Vase》
2021
銀 970 | 47. 《Biophilia; Celestial Shaped Vessel》
2022
銅 |

磯谷博史

- | | |
|--|--|
| 48. 《花と蜂、透過する履歴》
2018
蜂蜜、集魚灯、ガラスのボトル | 49. 《活性 05》
2023
原始の土器片 (3500-2500 BCE)、粘土 |
| 50. 《活性 06》
2023
原始の土器片 (3500-2500 BCE)、粘土 | 51. 《活性 07》
2024
原始の土器片 (3500-2500 BCE)、粘土 |
| 52. 《新たな活性》
2023
原始の土器片 (3500-2500 BCE)、粘土 | 53. 《遅い流体》
2022-2024
ピグメントプリント、額に着彩 |
| 54. 《補助線》
2018-2020
ピグメントプリント、額に着彩 | 55. 《帰還》
2022-2024
ピグメントプリント、額に着彩 |
| 56. 《鍵》
2023-2024
ピグメントプリント、額に着彩 | 57. 《同語反復の夜》
2017-2021
ピグメントプリント、額に着彩 |
| 58. 《大きな絵》
2012-2020
ピグメントプリント、額に着彩 | 59. 《帰還の線》
2022-2024
ピグメントプリント、額に着彩 |

おすすめスポット（岩瀬エリア）

飲食 GEJO



海外で出会った味を表現する独自のコースが話題の寿司屋。フランス、イタリア、スペイン、ブルガリアなどを巡り修行した店主の下條貴大さん。生産者に会い、語れるものだけを提供し、富山の魅力を伝えます。要予約。

住所 | 富山市東岩瀬町 180
時間 | 12:00-15:00、18:00-22:00
休日 | 不定期

飲食 ピアット スズキ チンクエ



富山の豊かな食材に魅了されたシェフ・鈴木五郎さんが腕を振るう本格イタリアンレストラン。朝水揚げされた魚介、採れたて野菜をその日のうちに調理。ワインはもちろん、地酒とのペアリングも。店内外では、岩村遠さんの陶芸作品を展示。要予約。

住所 | 富山市東岩瀬町 93
時間 | 11:30-15:30 (L.O. 14:00)、
18:00-22:00 (L.O. 20:15)
休日 | 月曜

飲食 御料理ふじ居



趣きある街並みに揺れる白い暖簾をくぐり、池を囲んだ中庭を抜けた先にある日本料理店。店主の藤井寛徳さんは、鮮魚店を営む父親の背を見て育ち、北陸、京都の名店で修業を重ね 2011 年に独立。ミシュランガイド北陸 2021 特別版では 2 ツ星を獲得。要予約。

住所 | 富山市東岩瀬町 93
時間 | 11:00-14:00 (L.O. 13:00)、
18:00 - 22:00 (L.O. 20:00)
休日 | 月、第三火曜

飲食 カーヴ ユノキ



1 日 1 組限定のプライベートレストラン。シェフの柚木栄樹さんは、鮮度の高い富山の食材をさらに上の次元へ。山のジビエは懇意にしている獵師から仕入れ、ここにしかない料理を追求し続けます。要予約。

住所 | 富山市東岩瀬 102 森家土蔵群二番
時間 | ランチ 水 - 日 12:30-15:30 /
ディナー 火 - 日 18:30-22:00
休日 | 月曜

飲食 沙石



約 100 種類の満寿泉の中から呑酒ができる日本酒立飲み処。一般に出回っていないお酒や、ここでしか飲めない限定酒、めずらしいヴィンテージ物も。柿沼康二さんの作品展示会場につき、会期中には柿沼さんの書入りデザインのおちよこも登場します。

住所 | 富山市東岩瀬町 93
時間 | 10:00-17:00
休日 | 火曜

飲食 KOBO Brew Pub



旧米蔵を改装した趣のあるビアパブ。スロバキア出身のボリス・ブリエソルさんとチェコ出身の醸造家ジリ・コティネックさんは富山で出逢い、伝統的なチェコスタイルでクラフトビールを醸造しています。館鼻則孝さんの作品展示会場。

住所 | 富山市岩瀬大町 5 番地
時間 | 11:00-18:00
(フード L.O. 17:00、ドリンク L.O. 17:30)
休日 | なし

飲食 酒蕎楽 くちいわ



日本酒と蕎麦、時々外呑み。店主の口岩倫彦さんの蕎麦への探究心がなせる、蕎麦のフルコース。カウンター席からは、蕎麦を挽くところから、一品一品が仕上がる臨場感を感じられることも魅力。日中は青蔵で展示している伊能一三、岩崎努の作品も鑑賞することができます。要予約。

住所 | 富山市東岩瀬町 135
時間 | 不定期
休日 | 不定期

飲食 食堂 天保

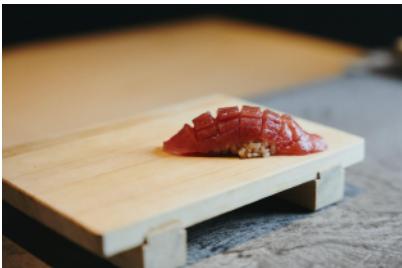


昭和 29 年創業。昔ながらのオムライス、海鮮丼、旬の魚をグリルの直火で焼いた季節の焼魚定食など、和洋中、その時の気分で食べたいものを選べる、気軽でほっとするお食事処。

住所 | 富山市東岩瀬町 459
時間 | 11:00-14:00 (L.O. 13:30)、
17:00-21:00 (L.O. 20:00)
休日 | 水曜、第 1 ・ 3 木曜日

おすすめスポット（岩瀬エリア）

飲食 立ち喰い鮨 人ひと



ミシュラン1つ星の人気店「鮨人」の姉妹店。立ち喰いスタイルでおまかせ鮨を楽しめます。気軽にサクッと食べられるコースや、握り9貫とお料理が2品つく8,800円コースも。

住所 | 富山市一番町3-8

時間 | 11:00-00:00

休日 | 不定休

ショッピング Taizo Glass Gallery



ガラス作家・安田泰三さんの工房兼ギャラリー。宙吹き技法で創造するガラスの柔らかな表情、手作りならではの繊細な文様が特徴です。使って喜んでもらえるような花器、テーブルウェアなどを制作。GFK展示作家で、New Anで作品展示があります。

住所 | 富山市東岩瀬町109

時間 | 11:00-14:00

休日 | 月水金日曜、祝日

飲食 ラ・ロカンダ・デル・ピットーレ環水公園



環水公園近くにあるリストランテ・ピツツェリア。耐火レンガのピットーレ手作り窯で焼くピツツアは、軽くていっかりとした歯ごたえとパリッと焼いた香ばしさのある生地が特徴。

住所 | 富山市湊入船町3-3

時間 | 11:30-15:00 (L.O. 14:00)、

17:30-22:00 (L.O. 21:00)

休日 | 火・水曜

ショッピング 宿泊 つりや東岩瀬



釣屋問屋が営む、ショッピング、喫茶、宿場が併設。海の保存食の他に、丁寧に作られる調味料や、作家ものの器を購入したり、イートインスペースで日本酒の飲み比べをすることも。宿泊は一日一組限定。昭和初期に診療所として造られた建築を活かし、リノベーションされた情緒溢れる宿。1階が物販・喫茶スペース、2階が貸切宿としてご利用いただけます。朝食は予約制で、富山の食材を自分たちで調理するスタイル。

住所 | 富山市東岩瀬町120

時間 | 10:00-17:00

休日 | 不定休

飲食 ビビビとジュルリ



アートで、感性を“ビビビ”と刺激する。イートで、食欲を“ジュルリ”と刺激する。ここでしか体験できないおいしい何かを発信していく富山県美術館内にあるレストラン。大きな窓から見える立山連峰は絶景です。

住所 | 富山市木場町3-20 富山県美術館3F

時間 | 11:00-17:00

(ランチ L.O. 14:30 / レストラン L.O. 16:30)

休日 | 水曜 ※イベント等により営業日時が変更になる場合がございます。ご来店前にHPやSNSをご確認ください。

宿泊 杜人舎



富山県南砺市、城端別院善徳寺の敷地内にある泊まれる民藝館。木工家・建築家の安川慶一が手がけた善徳寺内の研修道場を改修し、カフェやテレワークスペースを備える複合施設に。

住所 | 南砺市城端405 城端別院善徳寺内

ショッピング MUROYA



カフェ、物販、イベントスペース、障害を持つ方の就労支援を備えたコミュニティースペース。隣接する蔵元・桝田酒造店で醸された満寿泉 純米大吟醸「寿」グラチナの酒かすを使用したマカロンが大人気。

住所 | 富山市東岩瀬村1番地

時間 | 11:00-15:00

休日 | 不定休

宿泊 楽土庵



富山の散居村に佇む、三方を水田に囲まれたアートホテル。築120年の古民家を再生、紙、絹、土を使用した全3室の客室、館内に設られている民藝やアート、ローカル・ガストロノミー、多様な体験プログラムから「富山の土德」を体感できます。

住所 | 砺波市野村島645

おすすめスポット（岩瀬エリア）

宿泊 ダブルツリー by ヒルトン富山



富山駅徒歩 3 分のインターナショナルホテル。富山の自然をインスピレーションとしたアートワーク、地元富山の旬の食材を取り入れながらも、多国籍なお料理を提供するオールディダイニング、大浴場、ジムも併設。

住所 | 富山市新富町 1-1-10

宿泊 リバーリトリート雅樂俱



神通峡のほとりに佇む、スマールラグジュアリーホテル。館内にちりばめられた現代アート作品、美しい景観、滋味あふれるお料理など、唯一無二の贅沢な空間です。館内では館鼻則孝さんや安田泰三さんの作品が鑑賞でき、レストランでは関連作家の器を使ったお料理もご提供しています。会場からタクシーで 50 分。富山駅から電車で 40 分。

住所 | 富山市春日 56-2